



《緊急時の対応について》

来月12月は、カルバーシティーの Emergency Drill（避難訓練）月間となっています。ポラリス学院附属幼稚部でも、緊急時に備えて、教職員の訓練を行います。先日、消防署による立ち入り検査があり、建物の内装における配慮は合格という評価をいただきました。ポラリスの教職員の殆どが、CPRとFirst Aidの資格を取り、何かあった場合に備えています。尚、消防法における守らなければならない条件とは、以下のようなものです。

1. 正面のドアに施錠しない。（避難経路及び、消防隊の進入路の確保）
2. 火災報知機を天井、又は高い位置にセットする。
3. 一つのファシリティーにつき、2つのドアを設置する。又、ドアには、避難時の注意書きを貼付する。
4. 消化器を、ドアの近くにセットする。

また、非常時や災害時に、教室内で待機する場合、消防隊が確認する緊急システム（O.K. System）の講習も受けました。何かあった場合、園児と教職員の安否を確認したのち、正面窓ガラスに、サインを出すことになっています。このサイン及び各家庭用の緊急対処についての説明書は、事務所に常備してありますので、自由に閲覧していただけます。

次に、緊急時の避難場所についてですが、災害や被害の規模によって、市と消防署の連携により、それぞれの地域の避難先が指示されます。日本のように、避難場所の広域指定はなく、基本的には、近くの公立の学校になることが多いということです。

従って、緊急時の園児の居場所については、その都度消防署の指示に従いますが、以下に緊急時の電話連絡番号をお知らせしますので、控えておいてください。

カルバーシティー消防署 1-310-253-5925

ポラリス学院（緊急時には、持ちだしのできる携帯電話番号です。）1-310-592-7408

※ロバートソンの携帯電話は、緊急時、消防署との連絡のためにオープンにしておかなければならないために、非常時の保護者間の連絡には使用できないことがありますので、ご了承ください。

最後に、災害時などにポラリスの教室内で待機することになった場合を想定して、園児たちの災害キットを購入します。レッドクロスやコーストガードなどが常備しているものと同じもので、内容は、3日分の水、シリアルバー、NASA仕様のブランケットなどが、一人用の箱に入っています。価格は、一人につき10ドルです。ポラリス学院宛てのチェックに以下の用紙を添えて、12月5日までに納めてください。期限を過ぎますと、来年度（2009年11月）の注文まで、受け付けることはできませんので、ご注意ください。

2008年11月20日

ポラリス学院

***** きりとり線 *****
災害キット 申込書

園児氏名 ()
() 金額 \$ 10 x 計 (\$)

保護者氏名 ()